作成日：2024 年 10 月 07 日

# 研究協力のお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

| |
|---|
| SGLT2 阻害薬の腎保護効果 |
| **１．研究の対象および研究対象期間**<br>2021 年 1 月 1 日から 2023 年 12 月 31 日に昭和大学病院腎臓内科に通院された患者さん |
| **２．研究目的・方法**<br>本研究では慢性腎臓病（CKD）の進行を抑制する薬剤（SGLT2 阻害薬:フォシーガ、ジャディアンス）の作用機序を検討します。通常の診療で実施した血液尿検査と診療記録をもとに薬剤の治療効果と検査結果等の関係を検証します。 |
| **３．研究期間**<br>昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2026 年 12 月 31 日まで |
| **４．研究に用いる試料・情報の種類**<br>年齢、性別、身長、体重、原疾患、血圧、合併症、併用薬。<br>血液尿検査：赤血球数、ヘモグロビン量、ヘマトクリット値、白血球数、血小板数、網赤血球数、赤血球恒数（MCV、MCH）、赤血球体積分布幅、総蛋白、アルブミン、肝胆道系酵素（AST、ALT、Al-P、γ-GTP）、総ビリルビン、尿素窒素、クレアチニン、推算糸球体濾過量、カルシウム、リン、副甲状腺ホルモン、エリスロポエチン、フェリチン、鉄、相鉄結合能、蛋白尿、尿アルブミン、尿中クレアチニン。 |
| **５．外部への試料・情報の提供**<br>該当いたしません |
| **６．研究組織**<br>研究責任者　　研究機関名　昭和大学病院腎臓内科　氏名　本田浩一 |

**７．お問い合わせ先**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学病院腎臓内科　氏名：本田浩一
住所：東京都品川区旗の台 1-5-8
電話番号：03-3784-8533